

みのり

江田島市立中町小学校 2月号その2 [令和6年2月9日]



学校アンケート(後期)ご協力ありがとうございました。

1月末までで実施した、学校アンケートの結果を前期との比較とともに報告します。ご多用のところ、ご協力ありがとうございました。

R5 学校アンケート結果(保護者) 肯定的回答率		前期	後期(今回)
1	学校は、子どもの健康・安全に配慮している。	97.1%	98.7%
2	学校は、家庭への連絡をていねいに行っている。	94.2%	97.3%
3	学校は、保護者の声に適切に対応している。	97.1%	97.3%
4	学校は、学校だよりやHP等で学校の様子を伝えている。	97.1%	97.3%
5	先生たちは、子どもを理解して指導に当たっている。	94.2%	96.0%
6	先生たちは、子どもの学習に対して適切に評価している。	98.6%	98.7%
7	来校の時や電話の対応など、職員の雰囲気が良い。	94.2%	96.0%
8	学校は、相談しやすい。	91.3%	92.0%
9	学校は、信頼できる。	92.8%	93.3%

【ご意見・お気づきの点など】

- ①中町小のきまりは今後変わっていくのか。 ②来校証の必要性はあるのか。
- ③複数のPTAの役員を兼ねて求められることがあるのか心配。
- ④児童の悩み相談は他の児童の目を気にしない場所で聞いてほしい。
- ⑤夏休みの平和学習に親も参加してみたい。

R5 学校アンケート結果(児童) 肯定的回答率		前期	後期(今回)
1	学校へ行くのが楽しい。	93.7%	95.4%
2	自分にはよいところがある。	91.6%	95.4%
3	自分のよいところを、まわりの人から認められている。	89.5%	92.7%
4	みんなの前で自分の考えをはっきり言える。	83.2%	85.3%
5	将来の夢や目標をもっている。	93.7%	98.2%
6	将来の夢や目標は、かなうと思う。	88.4%	94.5%
7	先生は話をよく聞いてくれる。	100%	97.2%
8	先生や友達に、安心して相談をすることができる。	96.8%	94.5%
9	いつでも、どこでも、だれでも、気持ちのよいあいさつができる。	94.7%	97.2%
10	周りのことを考えて、ろうかや階段を静かに移動している。	94.7%	93.6%
11	トイレのスリッパや自分の靴をそろえてぬいでいる。	96.8%	97.2%
12	机やロッカーの中は、きれいだ。	87.4%	91.7%
13	地域や子ども会などの行事に参加している。	65.3%	82.6%
14	自分が住んでいる地域のことが好きだ。	95.8%	99.1%
15	自分で進んで考えたり、行動したりするように心がけている。	93.7%	96.3%
16	「な・か・ま・ち」を意識して生活している。	95.8%	95.4%

平素より本校教育へのご理解・ご協力ありがとうございます。いただいたご意見については、以下のように対応します。①毎年度末に高学年児童の意見を取り入れながら、中町小のきまりを見直しています。R6年度に向けても改訂しており、新1年生保護者には入学説明会で説明しました。他学年には、2月の学級懇談会でお伝えします。②不審者侵入防止の観点から、本校は入口から職員室が離れているため、来校者は必ず職員室まで来てもらうとともに、「来校者」の名札を着用のご協力をお願いしています。③ご本人の希望なく兼務の強要はありません。④⑤今後そのように対応・検討します。

ほとんどの項目で前期より肯定的回答率が増えたこともあり、ありがたいことです。今後ともお気づきの点等ありましたらお知らせください。

肯定的回答率のやや下がった先生への相談のしやすさについては、上記の④も踏まえつつ、多忙等を理由とせず向き合っていきます。

◆ めざす子ども像 ◆

な 仲間を大切にする子 か 体をきたえる子 ま 学び合う子 ち 挑戦する子

コミュニティ・スクールとしての取組を紹介します。

今回の学校アンケート結果（児童）において、もっとも伸びが見られたのは、「地域や子ども会などの行事に参加している」の項目でした。中町小では、今年度からコミュニティ・スクールとして、地域と協働しながらの学校づくりに取り組んでいます。今年度のコミュニティ・スクールの視点での取組の一部を紹介します。

読み聞かせ



クラブ活動



ふれあいスポーツ親睦会



創立 150 周年記念式典



ニコフェス（4年）



とんど準備（5・6年）



令和5年度新体力テスト（5年）の結果

5年生が6月に受けた、令和5年度新体力テストの結果をお知らせします。

令和5年度県平均値・令和4年度全国平均値との比較	上回った種目	下回った種目
第5学年 男子	<ul style="list-style-type: none"> 握力 反復横跳び 立ち幅跳び 	<ul style="list-style-type: none"> 上体起こし 50m走 20mシャトルラン 長座体前屈 ボール投げ
第5学年 女子	<ul style="list-style-type: none"> 握力 反復横跳び 	<ul style="list-style-type: none"> 上体起こし 20mシャトルラン 50m走 ボール投げ 長座体前屈 立ち幅跳び

上記の結果や、運動やスポーツが嫌いと答える児童の割合が約9%（女子）、1日の運動実施時間 30分未満の児童が25%（全体）という結果を受け、以下のように取り組みます。

体育の授業

- 年間を通して、遊具を使ったサーキットトレーニング、グッパ体操、親指タッチを継続実施。
- 柔軟力、調整力向上のため、柔軟運動や反応運動を行う。

体育の授業以外

- 業間運動で、握力維持のため、遊具（鉄棒、登り棒、雲梯、ジャングルジム）を使った運動を継続して実施。
- 運動を身近に感じ、苦手意識を軽減させるため、体育委員が主となり、様々な運動のコツや楽しみ方を体育朝会で推奨する。
- 生活プラスカードの取組を継続して行い、生活習慣を見直す機会を設ける。 等